

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質・性能									2.9
Q-1 室内環境							0.40		3.1
1 音環境							3.0	1.00	3.0
1.1 騒音							3.0	0.42	3.0
1 暗騒音レベル							3.0	1.00	3.0
2 設備騒音対策									
1.2 遮音							3.0	0.38	4.0
1 開口部遮音性能							3.0	1.00	3.0
2 界壁遮音性能									5.0
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)									4.0
4 界床遮音性能(重量衝撃源)									4.0
1.3 吸音							3.0	0.21	1.0
1 吸音率									
2 温熱環境							1.0	0.35	3.0
2.1 室温制御							1.0	1.00	3.0
1 室温設定									
2 換気・加湿・除湿制御性									
3 外皮性能					W				
4 ゾーン別制御性							1.0	1.00	3.0
5 温度・湿度制御									
6 個別制御									
7 時間外空室に対する配慮									
8 監視システム									
2.2 湿度制御									3.0
1 湿度設定									
2.3 空調方式									
1 空調方式									
3 光・視環境							1.7	0.25	2.8
3.1 昼光利用							1.8	0.31	2.5
1 昼光率							1.0	0.57	2.0
2 方位別開口									3.0
3 昼光利用設備					W		3.0	0.43	3.0
3.2 グレア対策							1.0	0.28	3.0
1 曇りガラスのガラス									
2 昼光制御					W		1.0	1.00	3.0
3.3 照度							1.0	0.14	3.0
1 照度							1.0	1.00	3.0
2 照度対策									
3.4 照明制御							3.0	0.26	3.0
1 照明制御									
4 空気環境							3.2	0.25	4.2
4.1 発生源対策							4.0	0.60	5.0
1 化学物質汚染							4.0	1.00	5.0
2 化学物質対策									
3 デニ・カビ等									
4 レジオネラ菌									
4.2 換気							2.0	0.40	3.0
1 換気量							1.0	0.50	3.0
2 自然換気性能									3.0
3 取り入れ外気への配慮							3.0	0.50	3.0
4 給気計画									
4.3 運用管理									
1 CO ₂ の監視									
2 喫煙の制御									
Q-2 サービス性能								0.30	3.3
1 機能性							3.0	0.40	4.4
1.1 機能性・使いやすさ							3.0	0.60	5.0
1 広さ・収納性									
2 高度情報通信設備対応									5.0
3 バリアフリー計画							3.0	1.00	3.0
1.2 心理性・快適性							3.0	0.40	3.5
1 広さ感・景観									4.0
2 リフレッシュスペース									
3 内装計画							3.0	1.00	3.0
2 耐用性・信頼性							2.6	0.31	2.6
2.1 耐震・免震							3.0	0.48	3.0
1 耐震性							3.0	0.80	3.0
2 免震・制振性能							3.0	0.20	3.0
2.2 部品・部材の耐用年数							2.5	0.33	2.0
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔					W		2.0	0.29	2.0
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔					W		2.0	0.12	2.0
3 配管・配線材の更新必要間隔					W		3.0	0.29	3.0
4 主要設備機器の更新必要間隔					W		3.0	0.29	3.0
2.3 適切な更新									
1 床・壁・天井・外装仕上げ材の更新									
2 配管・配線材の更新									
3 主要設備機器の更新									
2.4 信頼性							1.8	0.19	1.0
1 空調・換気設備							1.0	0.20	1.0
2 給排水・衛生設備							3.0	0.20	3.0
3 電気設備							1.0	0.20	1.0
4 機械・配管支持方法							1.0	0.20	1.0
5 通信・情報設備							3.0	0.20	3.0

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
	W	G	S							
3 対応性・更新性					2.5	0.29	2.8	1.00	2.7	
3.1 空間のゆとり					-	-	2.8	0.50		
1 階高のゆとり					-	-	3.0	0.60		
2 空間の形状・自由さ					-	-	2.0	0.40		
3.2 荷重のゆとり					-	-	3.0	0.50		
3.3 設備の更新性					2.5	1.00	-	-		
1 空調配管の更新性					1.0	0.17	-	-		
2 給排水管の更新性					2.0	0.17	-	-		
3 電気配線の更新性					3.0	0.11	-	-		
4 通信配線の更新性					3.0	0.11	-	-		
5 設備機器の更新性					3.0	0.22	-	-		
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.22	-	-		
Q-3 室外環境(敷地内)					-	0.30	-	-	2.4	
1 生物環境の保全と創出		G			2.0	0.40	-	-	2.0	
2 まちなみ・景観への配慮		G			3.0	0.20	-	-	3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮					2.5	0.40	-	-	2.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			S		3.0	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上	W	G			2.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性									2.3	
LR-1 エネルギー						0.40			2.1	
1 建築物の熱負荷抑制	W				3.0	0.40	-	-	3.0	
2 自然エネルギー利用					3.0	0.20	-	-	3.0	
2.1 自然エネルギーの直接利用	W				3.0	0.50	-	-		
2.2 自然エネルギーの変換利用	W	S			3.0	0.50	-	-		
3 設備システムの高効率化	W				0.9	0.40	-	-	0.9	
4 効率的運用					-	-	-	-	-	
4.1 モニタリング	W				-	-	-	-	-	
4.2 運用管理体制	W				-	-	-	-	-	
LR-2 資源・マテリアル						0.30			2.6	
1 水資源保護					1.8	0.15	-	-	1.8	
1.1 節水	W				1.0	0.60	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.40	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無	W				3.0	0.67	-	-		
2 雑排水再利用システム導入の有無	W				3.0	0.33	-	-		
2 低環境負荷材					2.7	0.85	-	-	2.7	
2.1 資源の再利用効率					2.3	0.35	-	-		
1 躯体材料の再利用効率	W				3.0	0.67	-	-		
2 非構造材料の再利用効率	W				1.0	0.33	-	-		
2.2 持続可能な森林から産出された木材	W				3.0	0.04	-	-		
2.3 有害物質を含まない材料	W			有害物質を含まない材料を使用。	5.0	0.08	-	-		
2.4 既存建築躯体などの再利用	W				3.0	0.18	-	-		
2.5 部材の再利用可能性	W				3.0	0.18	-	-		
2.6 フロン・ハロンの回避					2.0	0.18	-	-		
1 消火剤	W				-	-	-	-		
2 断熱材	W				2.0	1.00	-	-		
3 冷媒	W				-	-	-	-		
LR-3 敷地外環境						0.30			2.2	
1 大気汚染防止	W				3.0	0.10	-	-	3.0	
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.05	-	-	3.0	
2.1 騒音					3.0	0.33	-	-		
2.2 振動					3.0	0.33	-	-		
2.3 悪臭					3.0	0.33	-	-		
3 風害、日照阻害の抑制					1.6	0.10	-	-	1.6	
3.1 風害の抑制					1.0	0.70	-	-		
3.2 日照阻害の抑制					3.0	0.30	-	-		
4 光害の抑制					3.0	0.05	-	-	3.0	
5 温熱環境悪化の改善	W	G	S		1.0	0.30	-	-	1.0	
6 地域インフラへの負荷抑制					3.0	0.39	-	-	3.0	
6.1 雨水処理負荷抑制	W				3.0	0.30	-	-		
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10	-	-		
6.3 交通負荷抑制			S	住居駐車場を副道側から出入りさせる	4.0	0.30	-	-		
6.4 廃棄物処理負荷	W				2.0	0.30	-	-		

LR-1 用途別点表		集合住宅	物販店	-	-	面積按分
		3,260 m ²	183 m ²	-	-	総合スコア
1	建築物の熱負荷抑制	3.0	3.0	-	-	3.0
3	設備システムの ERRIによる評価	-	データ未入力	-	-	0.94677335
	高効率化 個別設備による評価	1.0	-	-	-	
3.1	空調設備	-	-	-	-	-
3.2	換気設備	-	-	-	-	-
3.3	照明設備	1.0	-	-	-	-
3.4	給湯設備	-	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	-	-	-	-	-